

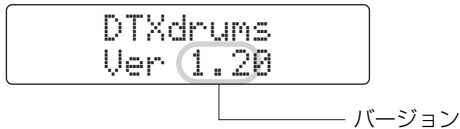
# DTX502バージョン1.2について

製品付属の取扱説明書はDTX502バージョン1.00用です。

このたび、DTX502ではファームウェアのバージョンアップにより、いくつかの機能が追加されました。このチラシでは、付属の取扱説明書に対して追加または変更となる点についてご説明します。

## バージョンの確認方法

[SHIFT]ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。



## ■ DTX582K(ドラムセット)とKP100(キックパッド)に対応 (取扱説明書13ページ、66ページ、68ページ)

トリガーセットアップにDTX582Kが追加されました。

パッドタイプにKP100が追加されました。

お買い上げの製品に合ったものをお選びください。

## ■ データセーブ(保存)方法の変更(取扱説明書25ページ)

データセーブ時のフラッシュROMへのバックアップデータ書き込みタイミングが変更されました。

ソングREC終了時、キット、クリック、トリガー設定の各セーブ実行時、ジョブ実行時にデータが保存されます。

## ■ レイヤー機能の追加(取扱説明書57ページ)

3レイヤーおよび4レイヤー設定が追加されました。(Snareの「インスト」のみ)

ベロシティー値を境にインプットソース(snare on/off)とレイヤー(A/B)が切り替わります。

例)

### • 3Layer1の場合

ベロシティー 1～50ではsnare(Head/OpenRim/ClosedRim)A\*が発音、ベロシティー 51～110ではsnare(Head/OpenRim/ClosedRim)B\*が発音、ベロシティー 111～127ではsnare(off)(Head/OpenRim/ClosedRim)Aが発音します。

\* Aはレイヤー Aを、Bはレイヤー Bを意味しています。

### • 4Layer1の場合

ベロシティー 1～50ではsnare(Head/OpenRim/ClosedRim)Aが発音、ベロシティー 51～80ではsnare(Head/OpenRim/ClosedRim)Bが発音、ベロシティー 81～110ではsnare(off)(Head/OpenRim/ClosedRim)Aが発音、ベロシティー 111～127ではsnare(off)(Head/OpenRim/ClosedRim)Bが発音します。

### NOTE

・ 3レイヤーおよび4レイヤーを設定した場合、KitC6(Snares)の設定画面で設定値をOffに設定しても無効となります。Snaresの設定値を変更した場合は、インプットソースのSnare(off)側にも反映されます。

・ 「インスト」につきましては取扱説明書20ページを、「インプットソース」につきましては取扱説明書29ページをご参照ください。

## ■ トリガー感度パラメーターの微調整

トリガー入力端子⑩、⑪、⑫のインプットに関する感度パラメーターを微調整しました。



ZS12310

Manual Development Department  
© 2015 Yamaha Corporation  
2015年3月 発行, POAP\*-\*-A0

ZS12310

JA